

野田内閣総理大臣発サルグシャン大統領宛祝賀メッセージ

貴国と我が国との外交関係樹立20周年に際し、心からお祝い申し上げます。

貴国の独立以来、我が国と貴国との間には極めて良好な関係が築かれてまいりました。

昨年3月の東日本大震災に際しては、閣下の御出席の下での震災犠牲者追悼ミサの実施をはじめ、多くの方々から温かい励ましのお言葉と御支援を頂きました。さらに、本年六月の訪日時、閣下が被災地を訪問されて被災者を激励していただいたことに改めて感謝致します。

貴国は、カスピ海地域のエネルギー・物流回廊であるコーカサス地域の平和と安定にとり重要な鍵を握る国であり、貴国の安定的発展は我が国にとっても重要です。そのような観点から我が国は、貴国の民主化・市場経済化に向けた努力を一貫して支援し、友好関係を育んでまいりました。両国は、基本的な価値観を共有する信頼できるパートナーとして、2国間で、また、国際場裡で密接な協力関係を築き上げております。

先の閣下の訪日は、そのような両国関係を更に発展させる契機となりました。閣下と署名した共同声明に基づき、両国の友好とパートナーシップを深化させていきたいと思っております。共同声明の重要な柱は防災協力ですが、本年7月に行われた「世界防災閣僚会議 in 東北」への貴国エリツァン非常事態大臣の御出席は、この分野における協力の第一歩となりました。今後も両国間の防災協力を進めたいと思っております。この関連で、12月に福島において開催される「原子力安全に関する福島閣僚会議」へ貴国からハイレベルの御参加を頂けると伺っており、感謝しております。また、共同声明に記されているとおり、防災以外の様々な分野においても閣下と共に二国間の協力を強化していくことを期待しております。

外交関係樹立20周年を契機とし、今後も貴国、貴国国民との関係が更に深化し、発展することを期待しております。閣下の御健康と御活躍並びに貴国民の御多幸を祈念いたします。

平成24年9月7日
日本国内閣総理大臣 野田佳彦

アルメニア共和国大統領
セルジ・サルグシャン 閣下